



平成25年4月11日発行
笠間市市長公室秘書課
〒309-1792 茨城県笠間市中央3-2-1
TEL.0296-77-1101 FAX.0296-78-0612
URL <http://www.city.kasama.lg.jp/>
E-mail info@city.kasama.lg.jp

広報

笠間市報

4

April
2013

vol.85

親子で楽しもう！春のおでかけコンサート



目次

- 2 平成25年度 重要事務事業
- 4 平成25年度 重点施策と重要事務事業の概要
- 10 平成25年度 予算
- 12 未熟児養育医療給付窓口について
- 12 小児医療福祉費助成制度（マル福制度）の対象年齢をさらに拡大します
- 13 住宅用太陽光発電システムの設置費補助を開始します
- 13 公衆無線LAN（FREESPOT）サービスを開始しました
- 14 まちの話題
- 16 障害関係各種手当について
- 18 笠間市表彰
- 19 情報カレンダー
- 24 平成25年4月1日笠間市人事
- 27 笠間学校給食センターが完成しました

音楽って楽しいな♪（街角コンサート）

笠間市総合計画 基本構想（平成19年度～平成28年度）

〔将来像〕 住みよいまち 訪れてよいまち 笠間 みんなで創る ～文化交流都市～

後期基本計画（平成24年度～平成28年度）

〔重点視点〕 重点化を図る3つの視点

健康都市づくり【30事業】

防災力向上【16事業】

地域の活性化【21事業】

平成25年度重点施策

「健康都市かさま」の推進

◆市民の健康水準と生活の質の向上を図るため「人の健康づくり」と「生活を支える環境づくり」を柱に、市民と行政が一体となって「健康都市かさま」の実現に向けた取り組みを展開します。

【生活を支える環境づくり】

- 安全な環境をつくる
- 癒しの環境をつくる
- 人と地域をつくる

【人の健康づくり】

- 食を含めた各個人の健康をつくる

【生活を支える環境づくり】



平成25年度重要事務事業【87事業】

重点施策		重要事務事業名/事業費	
重点施策「健康都市かさまの推進」	人の健康づくり 【20事業】	保健医療	健康都市づくり事業（健康都市かさま普及・啓発） 2,655千円
			健康増進事業（各種がん検診、健康診査等） 60,772千円
			地域の健康づくり事業（教育、相談、指導・体操・栄養指導等） 1,112千円
			国保特定健康診査等事業（生活習慣病予防） 57,488千円
			国保健康づくり推進事業（人間ドック・脳ドック費用助成） 22,821千円
			がん検診推進事業（クーポン事業） 23,204千円
			予防接種事業（子宮頸がん・ヒブワクチンなど） 138,125千円 拡充
			介護予防支援事業 16,807千円
			かさま健康ダイヤル24事業 4,809千円
			医療福祉費支給事業（新たに中学1～3年生まで拡大） 443,958千円 拡充
			医療福祉費自己負担金助成事業（外来・入院時自己負担分） 59,796千円
			市立病院医療機器整備事業（内視鏡テレビカメラシステム・腹部超音波検査装置） 15,000千円 新規
			平日夜間・日曜初期救急診療の推進 22,000千円
			筑波大学病院連携事業（指導医派遣・研修生受入） 370千円
		食	健康づくり推進事業（食育の推進） 1,610千円
			夏期巡回ラジオ体操事業 3,155千円 新規
		運動	ヘルスロード活用推進事業 3,528千円 新規
			各種スポーツ教室開催事業（ウォークラリー等） 193千円
			かさま陶芸の里マラソン大会事業（ハーフマラソンの導入） 7,828千円 拡充
			岩間B & G海洋センタープール改修事業 94,808千円 新規
		都市基盤	来栖本戸線・笠間小原線・岩間駅東大通り線（延伸部） 365,935千円
			市道（笠）2336号線（ギャラリーロード） 30,900千円
			デマンドタクシーかさま運行事業 50,594千円
	生活を支える 環境づくり 【10事業】	産業	筑波山地域ジオパーク構想推進事業 179千円 新規
			環境基本計画推進事業 523千円
		生活環境	自然エネルギー活用助成事業（太陽光発電設置補助） 50,200千円 拡充
			空き家等の適正管理事業 3,000千円 新規
			かさま国際音楽アカデミー事業（現：クールシュヴェール） 7,516千円
		芸術文化	高齢者芸術鑑賞事業 1,200千円
			青少年劇場小公演事業 848千円

政策	重要項目	重要事務事業名/重点視点/事業費		
第1章 〔都市基盤〕	市街地活性化支援	駅周辺整備活性化プランの推進（友部・岩間・稲田駅周辺）〔地域〕		新規
		畜産試験場跡地活用促進事業〔地域〕		
	観光拠点の整備	笠間稲荷門前通り整備推進事業〔地域〕	99,535千円	拡充
		笠間稲荷周辺まちづくり拠点整備事業〔地域〕	43,960千円	拡充
第2章 〔産業〕	「笠間」魅力の創造と発信	観光PR戦略事業	2,727千円	
		地場農産物PR事業〔地域〕	2,603千円	
	生産体制の強化	主要農産物生産振興支援事業（花き産地強化支援・栗苗梨苗植栽及び栗改植促進）〔地域〕	7,900千円	拡充
	担い手育成・支援 遊休農地活用支援	担い手対策強化促進事業	8,387千円	拡充
		新規就農総合支援事業〔地域〕	6,750千円	拡充
		農業法人設立検討事業〔地域〕	1,201千円	新規
		遊休農地対策事業・遊休農地活用緊急対策事業	6,216千円	
	都市農村交流	グリーンツーリズム企画運営・PR・体験農業支援事業〔地域〕	2,943千円	拡充
	商店街活性化支援	商店街活性化事業〔地域〕	4,717千円	
	雇用支援	市民雇用創出事業（職業能力アップ・中小企業雇用支援等）〔地域〕	1,890千円	
第3章 〔健康・福祉〕	子ども・子育て支援 （少子化対策）	地域子育て支援拠点事業〔地域〕	6,788千円	
		要保護児童対策事業	31千円	
		出会い創出支援事業〔地域〕	528千円	
		母子保健事業（特定不妊治療費補助事業）	5,000千円	拡充
	災害に強い地域づくり	笠間市避難支援プラン策定事業〔防災〕	308千円	新規
		高齢者見守り事業〔防災〕	528千円	拡充
第4章 〔生活環境〕	防災意識の高揚	障害者地域生活支援事業	81,298千円	
		自主防災組織活動育成事業〔防災〕	6,269千円	拡充
		防災士育成事業（資格取得費補助）〔防災〕	100千円	新規
	防災体制の強化	茨城県・笠間市総合防災訓練事業〔防災〕	9,289千円	新規
		消防救急無線及び消防指令業務の広域化・共同化整備事業		
	公共施設の機能強化 ・生活道路の整備 ・雨水排水施設の整備 ・上水道施設の整備	民間救急ボランティア育成・啓発事業〔防災〕	192千円	
		狭あい道路整備等促進事業（7路線）〔防災〕	200,743千円	
		笠間地区市街地浸水対策事業〔防災〕	20,000千円	
		水道施設整備計画策定事業〔防災〕	24,824千円	
		石綿管更新事業（老朽管更新事業）〔防災〕	95,500千円	
		鉛製給水管解消事業〔防災〕	16,300千円	
	耐震化促進 （被災住宅支援）	木造住宅耐震化助成事業〔防災〕	700千円	
		被災住宅復興支援利子補給補助金交付事業〔防災〕	2,000千円	
	生活排水対策	下水道長寿命化計画策定事業	7,400千円	
		公共下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽整備事業	879,060千円	
	定住化促進 （地域の活性化）	笠間の家活用事業（アートギャラリー等の活用）〔地域〕	12,480千円	新規
		定住化促進事業（首都圏でのPR・空き家利活用等）〔地域〕	4,808千円	拡充
		地域おこし協力隊事業〔地域〕	11,000千円	新規
	防犯体制の強化	民間交番設置運営事業〔地域〕	5,311千円	新規
第5章 〔教育・文化〕	教育環境の適正化	民間交番設置運営事業	5,311千円	新規
	学力向上支援	学校統合準備会事業	911千円	新規
		学力向上支援事業（全小中学校に授業支援講師を配置）	46,609千円	拡充
	心の教育の推進	寺子屋事業	3,218千円	
		心の教室相談事業	2,040千円	
	教育環境の整備 （防災拠点機能強化）	小・中学校施設環境改善事業（耐震化）〔防災〕	25,085千円	
		拠点避難所太陽光パネル等整備事業（笠間小学校）〔防災〕	26,540千円	拡充
	歴史・芸術・文化資源の有効活用	文化振興基本計画策定事業	93千円	新規
		笠間城跡保存整備調査事業	3,981千円	新規
		笠間の先人たち刊行事業	2,184千円	
		全国こども陶芸展推進事業	6,045千円	
第6章 〔自治・協働〕	協働のまちづくりの推進	協働のまちづくり推進事業〔地域〕	136千円	
		地域ポイント制度導入事業〔地域〕	4,019千円	新規
		市民活動助成事業〔地域〕	2,011千円	
		地域交流センター整備事業（基本設計）〔地域〕	10,931千円	新規
	計画的な財政運営	公会計基準モデル導入事業	5,449千円	
	徴収体制の強化	賦課・徴収事務（市税・国民健康保険税等）	45,647千円	
	公共施設の震災復興	笠間支所庁舎整備事業（機能移転を含む）〔防災〕	164,463千円	新規
		教育委員会庁舎整備事業（基本設計・実施設計）	18,000千円	新規

平成25年度 重点施策と重要事務事業の概要

平成25年度は、笠間市総合計画後期基本計画に掲げる、重点化を図る3つの視点「健康都市づくり」・「防災力向上」・「地域の活性化」を基本として、87の重要事務事業を展開します。

特に、本市は昨年、世界保健機関（WHO）が提唱する「健康都市」の構築を目指すことを宣言していることを踏まえ、市民の健康水準と生活の質の向上を図るため「人の健康づくり」と「生活を支える環境づくり」を柱に、市民と行政が一体となって「健康都市かさま」の実現に向けた取り組みを重点施策として展開します。

さらに、「震災の復旧・復興から成長へ」の施策として、「笠間市駅周辺整備活性化プラン」を策定しました。このプランは、「地域の活性化」・「駅利用者および市民の利便性の向上」・「駅空間のイメージ向上」・「未利用公有地の有効活用」という目的を持って、これまで進めてきた基盤整備などの効果を高め、「持続可能なコンパクトで賑わいのあるまち」を構築するための基本方針を明らかにしたものであり、平成30年度までを整備期間として推進します。

平成25年度は、友部駅及び岩間駅周辺の未利用公有地へ、地域交流センター建設のための基本設計を行うなど、駅前に人々が集い、地域の活性化に寄与できる施設整備などの検討を進めます。また、稲田駅周辺につきましても、駅舎隣接地へ「石の百年館」の移設を行うとともに、その周辺整備についての検討を進めます。

平成25年度の重要事務事業の概要は次のとおりです。

○健康都市づくり事業

健康都市づくり講演会・健康講座の開催、健康都市づくり運動の連携と交流の促進、ヘルスリーダーによる活動を推進します。



健康づくり市民大会2012

○健康増進事業

各種がん検診、健康診査、骨粗しょう症・肝炎ウィルス検査などにより疾病の早期の発見・治療を促進します。

○がん検診推進事業

特定の年齢に達した方に検診費用が無料になるクーポン券を送付し、がん検診の受診を促進します。

○予防接種事業

子宮頸がんワクチン、ヒブワクチンなどの予防接種を拡充します。

○医療福祉費支給事業（マル福）

市独自の事業として平成25年度より中学3年生まで対象年齢を拡大します。（平成24年度は小学校6年生まで）

○市立病院医療機器整備事業

市立病院において内視鏡テレビカメラシステム、腹部超音波診療装置を導入します。

○平日夜間・日曜初期救急診療の推進



休日・夜間診療室（市立病院）

市立病院において初期救急診療を実施することにより、医療サービスの向上を図るとともに県立中央病院との機能分担を明確にし、市民が安心して暮らせる地域社会を推進します。

○地域の健康づくり事業（教育、相談、指導・健康体操・栄養指導等）

健康都市かさまの実現に向けて生活習慣病を予防するため、健康教育、相談、指導・健康体操・栄養指導などを展開します。

○国保特定健康審査等事業（生活習慣病予防）

健康都市かさまの実現に向けて市民の健康を保持、増進するため、生活習慣病予防やメタボリックシンドロームに着目した特定健康診査及び保健指導を実施するとともに、受診率の向上に努めます。

○国保健康づくり推進事業（人間ドック、脳ドック費用助成）

疾病の早期発見・早期治療のため、人間ドックや脳ドックにかかる費用の一部を補助します。

○介護予防支援事業

高齢化が進む中、要介護状態にならないようにするため、介護のリスクが高い（転倒・口腔機能の低下・低栄養等）方を、生活機能評価にて対象者を把握し、介護予防教室やスクエアステップ教室などの介護予防を行います。



スクエアステップ

○かさま健康ダイヤル24事業

市民の健康、医療、子育て、介護等についての不安を解消し、健やかな日常生活が送れるよう、24時間・年中無休の電話による相談サービスを提供します。

○医療福祉費自己負担金助成事業（外来・入院時自己負担分）

医療費の負担を一層軽減するため、市の独自制度により医療福祉費受給認定者が医療機関等へ支払った自己負担金および入院時の食事療養費を助成します。

○筑波大学病院連携事業（指導医派遣・研修生受入）

地域医療の充実を図るため、筑波大学附属病院指導医と研修生を受け入れ、理想的な地域医療に従事する医師を養成します。

○健康づくり推進事業（食育の推進）

親子料理教室、子ども料理教室など様々な「食」の体験を通じて、「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活の実践や、心身の健康増進に寄与します。

○夏期巡回ラジオ体操事業

笠間芸術の森公園（雨天時は笠間中学校体育館）を会場に夏期巡回ラジオ体操を実施します。

○ヘルスロード活用推進事業

ヘルスロードパンフレットの作成や消費カロリー等が表示された看板設置により、ヘルスロードを活用した健康習慣づくりを促進します。

○かさま陶芸の里マラソン大会事業

マラソン大会の実施により参加者の健康増進、体力の強化を図ります。（ハーフマラソンの導入）



かさま陶芸の里マラソン大会

○岩間B&G海洋センタープール改修事業

老朽化した岩間B&G海洋センタープール、プール屋根、ろ過装置等の改修を実施します。

○各種スポーツ教室開催事業

ウォークラリー大会、アイススケート教室を開催します。

○来栖本戸線・笠間小原線・岩間駅東大通り線（延伸部）

市内幹線道路等を整備し交通利便性を高め、地域の一体化や均衡ある発展を図るため、早期完成を目指し整備を推進します。



岩間駅東大通り線

○市道（笠2336号線）（ギャラリーロード）

観光拠点である笠間芸術の森公園へのアプローチとなるギャラリーロードの歩道の景観整備を実施します。

○デマンドタクシーかさま運行事業

「デマンドタクシーかさま」は、生活交通の手段として月曜日から金曜日に運行している予約制の乗り合いタクシーで、市民の交通機関としての利便性の向上を図ります。



デマンドタクシー

○筑波山地域ジオパーク構想推進事業

筑波山地域ジオパーク推進協議会（つくば市、石岡市、桜川市、笠間市）と連携し、ジオツーリズムと周辺の観光資源を融合させた新たな観光スタイルを創出します。

○環境基本計画推進事業

環境に関する基本理念を実現するため、良好な環境形成に関する取組を総合的かつ計画的に推進します。

○自然エネルギー活用助成事業

住宅用太陽光発電システムの設置助成により、環境負荷の少ない資源・

エネルギーの有効利用を図り、環境にやさしいまちづくりを推進します。

○空き家等の適正管理事業

老朽化し危険となった空き家について、市の指導の後、空き家の解体・撤去をする場合、その経費の一部を助成することにより、安全と安心の確保及び住環境の向上を図ります。

○かさま国際音楽アカデミー事業

世界最高峰の講師陣による質の高いレッスンをヴァイオリンとピアノの2クラスで開催し、世界に羽ばたく若手音楽家を育てるとともに、街角コンサートなどを通して音楽によるまちづくりを推進します。



街角コンサート

○高齢者芸術鑑賞事業

65歳以上の高齢者を対象に芸術文化の鑑賞機会を提供（日動美術館、春風萬里荘入場無料）し、芸術文化

に対する意識の高揚を図ります。

○青少年劇場小公演事業

市内小学校に芸術家やアーティストを派遣し、芸術鑑賞や芸術家との共演等で真の芸術に触れる機会を提供し、青少年の豊かな人間形成に寄与します。

○駅周辺整備活性化プランの推進

友部・岩間・稲田駅周辺の「地域の活性化」「駅利用者及び市民の利便性向上」「駅空間イメージ向上」「未利用公有地の有効利用」を目的に整備を推進します。



友部駅南口

○笠間稲荷門前通り整備事業

観光拠点である笠間稲荷神社の門前通りに賑わいを創出するため、歩行者に優しく景観に配慮した道路を整備し、地域の活性化を図ります。



笠間稲荷門前通り

○笠間稲荷周辺まちづくり拠点整備事業

古くから観光笠間の顔であった大型宿泊施設（旧井筒屋）の再生と日動美術館や大石邸跡など歴史文化の拠点の整備により、賑わい創出を図ります。

○観光PR戦略事業



つつじ公園

笠間の知名度アップと新規観光客の誘致を目的に、観光関連団体と連携し、通年滞在型の観光振興を図ります。

○地場農産物PR事業

本市の特性・優位性を活かした農業の振興を積極的に推進するため、「かさまの粋（笠間ブランド）」の確立やPRを実施します。



かさまの粋

○主要農産物生産振興支援事業

花きの生産振興を図るため、新規栽培者の育成・確保等の取組の経費の一部を支援します。また、栗の改植や苗木購入の助成に加え、平成25年度から梨苗木購入についても助成し、産地の強化を図ります。

○担い手対策強化促進事業

農業後継者が技術習得するための研修経費の一部や新規就農者の住宅家賃相当額を助成します。

○新規就農総合支援事業

新たな担い手発掘および新規就農者の安定経営に向けた支援を行います。

○農業法人設立検討事業

高齢化による担い手不足や遊休農地の解消を目的に、農業法人の設立について、調査・検討を実施します。

○遊休農地対策事業・遊休農地活用緊急対策事業

遊休農地対策として、地域連携による遊休農地抑制モデル事業の実施や広報紙等による事業PRなどにより、農地の再生を図ります。



遊休農地対策事業

○グリーンツーリズム企画運営・PR・体験農業支援事業

「食」と「農」をテーマにしたグリーンツーリズム企画や農作物の収穫体験などにより都市住民と農村の交流

を図ります。

○市民雇用創出事業

個人事業主や非正規雇用者、離職者、学生を対象とした職に役立つ資格取得に要する費用の一部助成や、中小企業の雇用に対する助成により雇用創出を図ります。

○地域子育て支援拠点事業

子育てに対する不安や負担の軽減を図るため、相談・援助など子育て関連情報の提供や支援講座等を行う「子育て支援センター」を運営します。



子育て支援センター

○母子保健事業(特定不妊治療費補助事業)

少子化対策の一環として、不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部を助成します。

○笠間市避難支援プラン策定事業

災害発生時における要援護者(65歳以上の独り暮らし高齢者、障がい者等)への支援を適切かつ円滑に実施するため、避難支援プランを策定します。

○高齢者見守り事業

高齢者等支援が必要な方が、住みなれた地域で安心して暮らすために、地域に根ざした見守り体制を構築します。

○障害者地域生活支援事業

障がいをお持ちの方がそれぞれの地域で自立した日常生活や社会生活が送れるよう、地域の特色を活かしたサービス体制をつくり、支援やサービスの充実を図ります。

○自主防災組織活動育成事業

大規模な災害発生時に「共助」の理念による自主的な防災活動を促進するため、市民一人ひとりが防災に関する正しい知識と行動力を見につける地区説明会を行う。また、防災訓練の実施や自主防災組織を結成する地域の支援として補助金の交付を行います。

○防災士育成事業

地域における自主防災組織の結成や活動を支援し、安全で住みよいまちづくりを推進します。また、防災に関する地域のリーダーを養成することで自主防災組織の強

化を図ります。



自主防災組織による資機材の整備状況

○茨城県・笠間市総合防災訓練事業

防災関係機関相互の連絡体制の強化を図り、市民の防災意識を高めることを目的とし、県と市の合同による総合防災訓練を実施します。



総合防災訓練

○狭あい道路整備等促進事業

国の補助事業を有効に活用し、4m未満の道路の拡幅工事を行います。

○笠間地区市街地浸水対策事業

局所的な集中豪雨（ゲリラ豪雨）などの水害に対応するため、排水整備事業を実施し、安全で安心なまちづくりを進めます。

○水道施設整備計画策定事業

浄水・配水施設等の耐震診断および機能調査を実施した結果を基に、市全体の配水計画、老朽施設の更新計画を備えた総合的な水道施設整備計画を策定し、中長期の施設更新及び財政計画を立て、水道事業の安定経営を図ります。

○石綿管（老朽管）更新事業

石綿管等の老朽管更新および耐震化を推進し、安心・安全な水の安定供給を継続的に実施します。約10年間の実施計画（年間目標1～2km）での更新を図ります。

○鉛製給水管解消事業

鉛製給水管の解消対策として、計画的な調査・布設替を推進し、漏水の防止及び安心・安全な水の供給を図ります。

○下水道長寿命化計画策定事業

供用開始から20年を経過する公共下水道施設の下水道長寿命化計画を策定し、施設の延命やトータルコスト

トの削減を図ります。

○公共下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽整備事業

公共下水道施設と農業集落排水施設の整備を進めます。また、茨城県の森林湖沼環境税を活用しながら、環境保全へ向けて公共下水道や農業集落排水への接続、合併処理浄化槽の設置を推進します。

○笠間の家活用事業

日本を代表する建築家「伊東豊雄」氏設計の「笠間の家」（旧里中英人邸）を地域活性化の拠点として再生し、都市住民と市民、市内作家の交流を図ります。



笠間の家

○定住化促進事業

空き家の利活用を進めるため「空き家バンク」の創設と、空き家修繕や移住者への支援などを制度化し、

定住化の促進を図ります。

○地域おこし協力隊事業

「地域おこし協力隊」として都市圏から本市への移住希望者を受け入れ、地域活性化の提案や取組みを実施します。

○民間交番設置運営事業

地域の新たな防犯拠点として民間交番を設置し、安全で安心なまちづくりを目指します。

○学校統合準備会事業

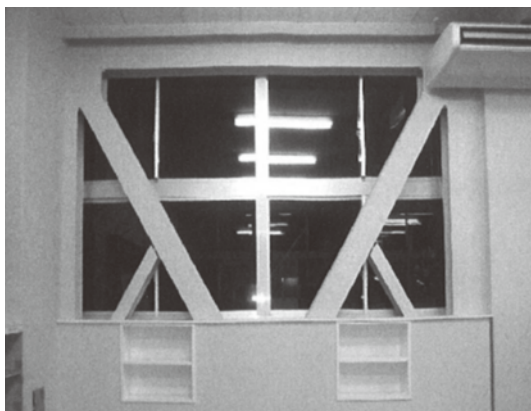
統合の対象となる学校・保護者・地域関係者等で組織する学校統合準備委員会を組織し、統合対象校同士の事前交流の内容やスクールバス運行の詳細、通学路の安全対策など、多岐にわたる協議を進めます。

○学力向上支援事業

市内すべての小中学校に授業支援講師を配置し、きめ細かな教科指導により学力向上を図ります。

○寺子屋事業

子どもたちの活動や学びの機会づくり、学習の場づくりを推進するため、毎週土曜日に小学5・6年生を対象とした学習指導を、3地区の公民館において実施します。



耐震補強が施された教室

○小・中学校施設環境改善事業（耐震化）

安心安全な学校づくりを推進するため、稲田中学校の校舎と岩間第一小学校、岩間第二小学校、佐城小学校の体育館の耐震補強・改修実施計画を実施し、学校施設の耐震化を推進します。



寺子屋事業

○拠点避難所太陽光パネル等整備事業(笠間小学校)

災害時の電力を確保するため、地域の拠点となる避難所に太陽光パネルと蓄電設備を設置します。

○文化振興基本計画策定事業

笠間市特有の歴史遺産や文化芸術・風土に育まれた地域資源などの活用を図り、文化施策を総合的に展開するための指針となる文化振興基本計画を策定します。

○笠間城跡保存整備調査事業

関東地方では珍しい石垣を備えた山城である笠間城跡について、将来的な保存のための調査・検討を実施します。

○笠間の先人たち刊行事業

郷土理解を深めるとともに郷土愛を育むため、笠間市の歴史を語るうえで欠くことのできない、偉大な先人たちの業績を収録した「笠間の先人たち」を刊行します。

○協働のまちづくり推進事業

「笠間市協働のまちづくり推進指針」に基づく市民と行政の連携と協働によるまちづくりを推進するため、市民と職員合同の講演会や市への提言ワークショップ等を開催します。

○地域ポイント制度導入事業

市民が行う公共的な活動や社会貢献活動にポイントを付与し、地域商

品との交換や、お互いのポイントを合算して実施する公益事業、市民活動団体の事業支援にポイント還元を行う地域ポイント制度を本格導入します。

○市民活動助成事業

団体の設立やNPO法人化を支援する自立促進事業および地域の課題等を解決する地域活性化事業(3年を限度に支援)に対して助成します。
〈協働のまちづくり推進事業〉



話し方上達講演会



市民憲章推進協議会による北山公園清掃

〈市民活動助成事業〉



滝川農産物生産実習部会

○地域交流センター整備事業

友部地区および岩間地区に複合的施設として地域交流センターを整備するため、基本設計を実施します。
友部地区は友部駅南市営駐車場に、岩間地区は岩間駅南広場に整備を予定しています。

○公会計基準モデル導入事業

市の財務書類の作成・分析・公表について、「基準モデル」を導入することで、わかりやすい情報開示と行政内部の管理経営のため財務情報の活用を図ります。

○賦課・徴収事務(市税・国民健康保険等)

自主財源や税負担の公平性を確保するため、納付催促や訪問、財産調査、差押えなどの滞納処分を行い、市税等の徴収率の向上を図ります。また、

納税の利便性を高めるため、口座振替による納付を促進します。

○笠間支所庁舎整備事業

笠間支所庁舎として活用するため、平成24年度に旧法務局跡地を取得しました。平成25年度は建物の改修工事を行い、笠間支所を移転し支所行政機能の本格復旧を行います。



旧法務局庁舎

○教育委員会庁舎整備事業

教育委員会は、震災後本庁舎近接地の仮設庁舎で業務を行ってきましたが、新たに教育委員会庁舎を既存の本庁舎と併設して建設するため、基本・実施設計を行います。

平成25年度予算

一般会計・特別会計・企業会計を合わせた平成25年度の予算総額は、481億8,937万8千円となっています。予算編成に当たっては、限られた財源の中、重点的かつ効率的な予算配分に努め、特に健康づくり、生活を支える環境づくりを目指した予算編成をしました。

一般会計

一般会計は、市税や地方交付税をはじめ、国・県からの補助金や交付金などを財源として、福祉・教育・土木・衛生などの基本的な施策を行う会計です。

平成25年度の一般会計予算は、272億円となっています。

歳入

自主財源のうち、市税は88億4,134万4千円を見込んでいます。依存財源の地方交付税は59億4,347万円、国庫支出金については34億8,269万1千円を計上しました。このほかの歳入についても、適切な見通しのもとに計上していますが、今後も積極的に財源の確保を図っていきます。

歳出

限られた財源に対し、歳出では経費節減に努め、各種施策の効果的な予算

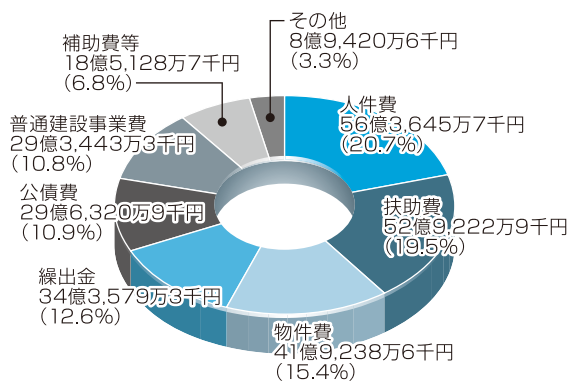
配分を行いました。

民生費には、高齢者の福祉対策、障害者の入所・通所等の支援費、子育て支援対策として児童手当、乳幼児や重度心身障害者等の医療扶助、生活保護などの経費として88億5,438万2千円を計上しました。

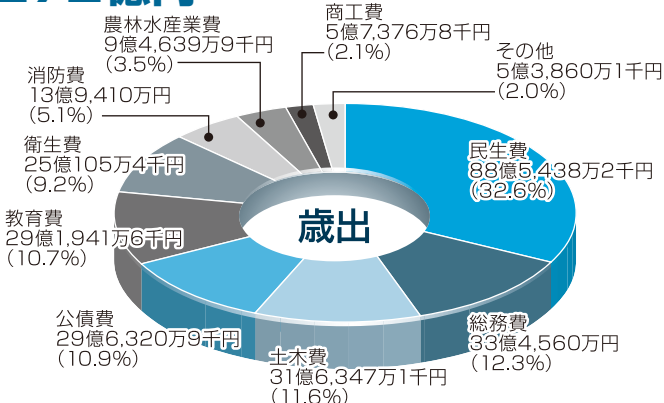
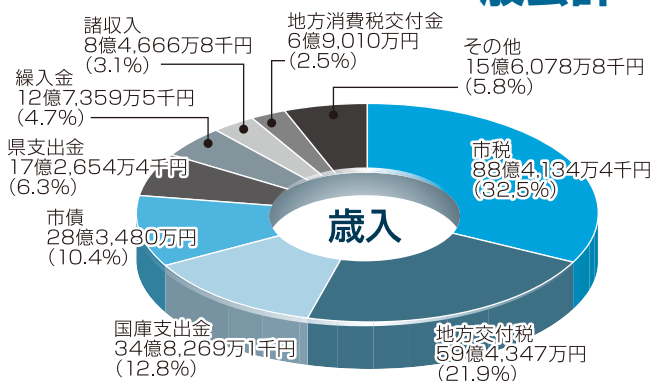
総務費には、笠間支所や教育委員会庁舎の整備費、参議院議員通常選挙などの選挙費、防犯灯の管理費や民間交番の設置費などとして33億4,560万円を計上しました。

土木費には、生活の基盤である道路の改良工事や、市内幹線道路の新設工事、公共下水道事業等への繰出金などとして、31億6,347万1千円を計上しました。

歳出予算性質別内訳



一般会計 272億円



らくようかん
楽腰館

東平鍼・灸接骨院

笠間市東平2丁目12番8号
TEL 0296-77-9939
休診日/木曜日

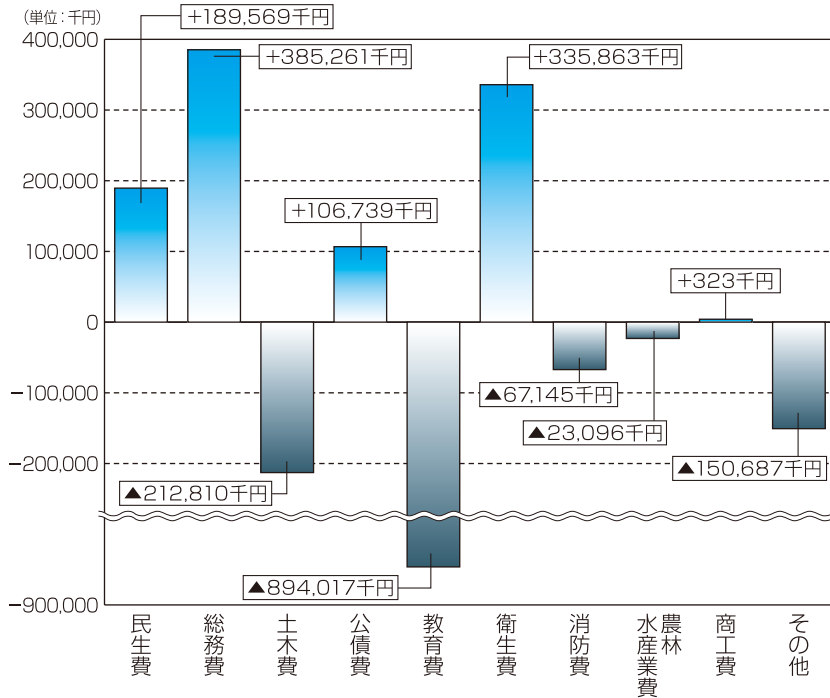
県立中央病院通り沿い

- 往療可
- 急患受付
- 通院送迎実施中(無料)

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~12:30	○	○	○	/	○	○	○
午後2:30~ 8:30	○	○	○	/	○	○	○

土・日 診療中!

一般会計歳出予算増減額（平成24年度と平成25年度の比較）



■昨年度との比較
平成24年度当初予算と比較すると、3億円の減となっています。

一般会計歳出予算を目的別に比較すると、増額の大きいものは総務費で、3億8,526万1千円の増となっています。笠間支所の整備費や参議院議員通常選挙費などの選挙費が計上されたことが主な要因になります。

一方、減額の大きいものは教育費で、8億9,401万7千円の減となっています。笠間学校給食センター整備事業や笠間市民体育館整備事業、友部公民館整備事業などが終了したことが主な要因になります。

■特別会計

区 分	予 算 額
国民健康保険	90億4,300万円
後期高齢者医療	6億5,800万円
介護保険	50億5,300万円
介護サービス	2,460万円
公共下水道事業	25億3,200万円
農業集落排水事業	5億9,500万円
岩間駅東土地区画整理事業	9,240万円
特別会計合計	179億9,800万円

▲ 特別会計は、国民健康保険や介護保険、公共下水道事業などの特定事業を行う場合、それぞれの特定収入で運営していく独立した会計のことです。

■企業会計

区 分	予 算 額
病院事業	6億4,074万9千円
収益的支出	6億2,300万円
資本的支出	1,774万9千円
水道事業	23億406万3千円
収益的支出	17億5,200万円
資本的支出	5億5,206万3千円
工業用水道事業	4,656万6千円
収益的支出	2,880万円
資本的支出	1,776万6千円
企業会計合計	29億9,137万8千円

▲ 企業会計は、事業から得る収益を主な財源として、運営していく会計のことです。本市では、市立病院事業と水道事業および工業用水道事業で3会計があります。

一 般 会 計 272億円

企 業 会 計 29億9,137万8千円

特 別 会 計 179億9,800万円

予 算 総 額 481億8,937万8千円

保険のこころと相談できる！助言できる！

保険クリニック
hoken clinic

友部スクエア店
〒309-1716
笠間市住吉1364-1
ご相談予約・お問合せは
0120-650-121
営業時間 10:00～20:00



4月30日までに「広報かさま」を見たご予約すると来店相談料が無料に。2回目以降の相談も無料です！（通常3,150円）

◆中古住宅にも利用可能
◆お借換えにも利用可能
◆見直しや相談をしてみませんか？「新しく家を建てたいけど相談する金融機関はどこがいいの？」また、「変動金利で返しているけど今後の金利上昇が心配だなぁ」など、これから購入を検討される方も、すでに住宅ローンを返済中の方もファイナンスプランナーからアドバイスが受けられます。

◆4月30日までに「広報かさま」を見たご予約すると来店相談料が無料に。2回目以降の相談も無料です！（通常3,150円）

◆保証料・保証人・繰り上げ返済手数料が不要
◆返済口座も自由に選べるので便利

◆業界最低水準の金利なのでお得（25年3月実効金利は15年が1.99%、20年が1.64%、21年以上が1.99%）
◆ずっと金利が変わらないので安心

◆フラット35の取り扱いを始めました。

【広告】フラット35住宅ローンの取扱いはじめました！

Part 2

●●● 未熟児養育医療給付窓口について ●●●

平成25年4月から未熟児養育医療給付に関する窓口が、水戸保健所から笠間市（健康増進課）に変更になります。

概要

身体の発育が未熟な状態で生まれた乳児が、指定医療機関に入院して治療を行う必要がある場合に、その治療に必要な医療費の一部を公費で負担します。世帯の所得税額に応じて自己負担金が生じます。

対象となる方

笠間市に居住し、出生直後に次のいずれかの症状が認められ、医師が入院治療を必要と認めた乳児（0歳児・満1歳の誕生日の前日まで）が対象となります。

1. 出生時の体重が2,000グラム以下の乳児
2. 生活力が特に薄弱で、医師が特に入院養育を必要と認めた乳児

申請方法

お子さんが入院中に必要書類を添えて健康増進課または各保健センターの窓口申請してください。（申請前に医療機関の窓口で支払いをしたものは養育医療の対象になりません。）

必要書類および給付内容などの詳細については、健康増進課または各保健センターにお問い合わせ下さい。

【申込み・問合せ】健康増進課（内592） 友部保健センターTel 0296-77-9145
笠間保健センターTel 0296-72-7711 岩間保健センターTel 0299-45-7888

小児医療福祉費助成制度（マル福制度）の対象年齢をさらに拡大します

市の単独事業として、小学校6年生まで対象としていた小児マル福制度ですが、平成25年4月1日より対象年齢を中学校3年生までさらに拡大することとなりました。（所得要件等有）

申請が済んでいない方は、申請してください。

笠間市小児医療福祉費助成制度（マル福）の対象者

○制度改正前

0歳児から小学校6年生まで
（小学校4年生～6年生は市単独事業）



○制度改正後

0歳児から中学校3年生まで
（小学校4年生～中学校3年生は市単独事業）

※中学1～3年生に対しては、外来・入院自己負担金、入院時の食事療養費の償還は行いません。

【問合せ】

本庁保険年金課（内線143） 笠間支所市民窓口課（内線72124） 岩間支所市民窓口課（内線73183）

合格おめでとう 2013

水戸二高合格 鈴木愛梨 笠間中



合格できたのは平成進學アカデミーのおかげです。『塾長の呪文』や『プリもん君』がとてもためになりました。本当にありがとうございました。

努力は人生の勳章だ



無料体験受付中

と・こ・と・ん・教・室
平成進學アカデミー

本館通少人数クラス定員12名
1クラス平均5～6名

日立校 大みか校 多賀校 小水津校 十王川尻校 高萩校 磯原校 大津校 水戸校 ひたちなか校 那珂校 東海校 常陸太田校 筑西下館校 笠間友部校 笠間稲荷校
☎0294246373 ☎0294542215 ☎0294352415 ☎0294436208 ☎0294391255 ☎0293207711 ☎0293436455 ☎0293466655 ☎02912531722 ☎02912738655 ☎02912981588 ☎02912877123 ☎02941721200 ☎0298255445 ☎0298785580 ☎02987211466
自習室完備 電話受付時間 / 月曜から土曜までの午後3時から9時まで。来塾される前に必ず電話で時間をご指定ください。なお、各教室によって、休日が異なる場合があります。

住宅用太陽光発電システムの 設置費補助を開始します

平成25年度の太陽光発電システム設置費補助の申請受付を開始します。概要は次のとおりです。
なお、25年度は抽選ではなく、受付順となりますので、ご注意ください。

■申請できる方(次のいずれにも該当する方)

- (1) 市内に住所を有する方または市内に住所を定めようとする方のうち、補助金交付時までに笠間市内に住所を定めることができる方
- (2) 自ら居住する住宅(店舗等の併用住宅を含む)に補助対象設備を設置する方および自ら居住するために市内に補助対象設備付き住宅を購入する方
- (3) 補助申請に係るすべての手続きを平成26年3月20日までに完了することができる方
- (4) 市町村税を滞納していない方

■申請受付開始日

4月22日(月)(土日・祝日を除く午前8時30分～午後5時15分) 郵送不可

■申請受付窓口

笠間市役所環境保全課(本所)

■申請書類等

上記の申請受付窓口または笠間市公式ホームページから入手できます。

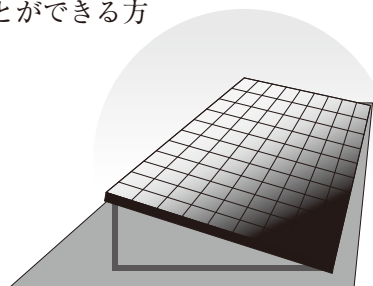
■注意点

- (1) 補助金交付申請は先着順に受付します。(予算に達し次第受付は終了となります。)
- (2) 提出書類に不備がある場合は、受付できません。
- (3) 申請後、市から交付決定通知が届く前に工事を開始した方は補助金が交付されません。

■補助内容

1キロワット当たり40,000円にシステムの最大出力の合計値を乗じて得た額。
限度額は200,000円となります。

【問合せ】 環境保全課 内線125・126



公衆無線LAN(FREESPOT)サービスを開始しました

行政情報・観光情報などの情報収集の場を拡充し、市民・来訪者の利便性向上を図るため、公衆無線LAN(FREESPOT)サービスを開始しました。

利用場所では誰でも無料でインターネットが利用できますので、お気軽にご利用ください。

●利用場所

市役所1階ロビー、笠間図書館
市民センターいわま(1階ロビー・2階岩間図書館)

●必要な機器

無線LAN(Wi-Fi)機能を搭載したパソコン・スマートフォン・タブレット端末等。

●利用環境等

- (1) 電源は利用できません。ご自身のバッテリー等でご利用ください。
(※図書館では電源が利用できます)
- (2) 利用時間は各施設の利用時間と同じです。

●接続方法

利用場所に備付けの「フリースポット接続ガイド」を参照のうえ、ご自身で接続を行ってください。

※詳しくはFREESPOT協議会ホームページ(<http://www.freepot.com/>)をご覧ください。



↑このマークが目印です!

【問合せ】 行政経営課(内線558)

《災害に備える》合同防災訓練を実施！

3月10日（日）に笠間地区の19・20区が合同で防災訓練を行い、218名が参加しました。また、「NPO法人グラウンドワーク笠間」からも、今回の防災訓練に協賛し、10名が参加しました。

訓練は、午前8時40分に大地震が起こったと想定し、各班ごとに笠間小学校に避難。災害時の避難経路について確認しました。当日は、笠間消防署の職員も参加し、水消火器を使った消火活動や濃煙体験（煙の中を歩く体験）、AEDの操作講習会なども行いました。高齢者から子どもまで幅広い年齢層の参加があり、講習会では職員に質問するなど、災害について考える訓練となりました。



笠間小学校に集結



水消火器って
すごい勢いだね

ウォークラリー大会

3月17日（日）、第6回市民ウォークラリー大会が笠間芸術の森公園を発着点としたコース（約5km）にて開催されました。当日は、37組144名の親子やグループが参加し、それぞれが協力しながら地図を片手に笠間芸術の村や、自然豊かな道の途中に設けられた課題を解き、設定されたタイムでのゴールを目指しました。



元気にスタート

◆Aコース

- 第1位 リょうりょう
- 第2位 仲良しグループ
- 第3位 ソフトボール少年団E

◆Bコース

- 第1位 ピース
- 第2位 ゴロゴロ
- 第3位 ファミリーナカノ

受賞おめでとうございます



小磯さん

小磯 節子さん（押辺）

女性起業活動から6次産業化推進リーダーとしての取組みが認められ、平成24年度農山漁村女性・シニア活動表彰 女性地域社会参画部門 優秀賞（農林水産省経営局長賞）を受賞されました。



田中さん

田中 紘一さん（池野辺）

養鶏業においての、飼料自給率向上ならびに耕畜連携推進による地域農業のけん引役としての功績が認められ、平成24年度茨城県畜産大賞 地域振興部門 優秀賞を受賞されました。



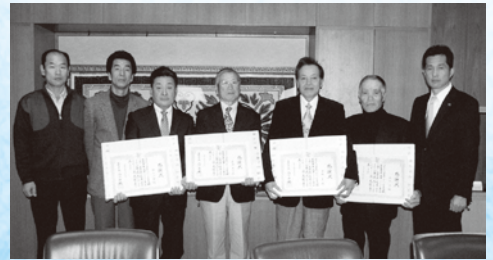
富田さん

富田 政男さん（本戸）

長年、ソフトボールの振興に寄与してきた功績が認められ、茨城県ソフトボール協会 特別功労賞を受賞されました。

感謝状を贈呈

2月20日(水)、野生鳥獣による生活環境、農林業被害を防ぐため、多年にわたり有害鳥獣捕獲事業に従事し、住民生活の向上に貢献をしている茨城県猟友会笠間支部の長堀克美さん(石井)、鈴木 忍さん(福島)、市野 豊さん(石岡市)、村上一郎さん(大田町)に市長より感謝状が贈呈されました。



左から坂上事務局長、大須賀支部長、村上さん、長堀さん、市野さん、鈴木さん、山口市長

笠間市消防団が特別表彰「まとい」を受章！

2月26日(火)、東京都港区ニッショーホールにおいて笠間市消防団が、第65回日本消防協会定例表彰特別表彰「まとい」を受章しました。

これは、全国約2200消防団の中から特に優秀な10消防団に贈られる、消防団として最高の栄誉となる特別な表彰です。

笠間市消防団は、過去にポンプ操法競技大会の全国大会に出場し優秀な成績を収めたことや、日頃の精力的な活動などが称えられ、今回の受章となりました。



特別表彰「まとい」を受章する
深谷団長・嶋田副団長



山口市長への受章報告

笠間東工業団地に太陽光発電施設(メガソーラー)が完成しました



設置された太陽パネル

太陽光発電施設「笠間太陽光発電所」が福田地区の笠間東工業団地内に完成し、3月6日から売電が開始されました。この施設は、財団法人笠間市開発公社と第一実業株式会社(東京都千代田区)との土地の賃貸借契約によるもので、7,154枚の太陽電池パネルが設置され、発電出力は1,788kw、年間予想発電量は178万kwhとなり、一般家庭約500軒分の年間消費量に相当するものです。

【問合せ】

まちづくり推進課企業誘致推進室 (内線508)

KASAM TOP

まちの

農業体験学習発表会

2月27日(水)、友部中学校において中学生農業体験の学習発表会が行われました。

この事業は、中学1年生の総合学習の一環として、生産農家の協力を得ながら、クラス別にりんご・米の生産や、農業6次産業化をテーマに、全体学習・校内学習・収穫体験など1年を通して学習してきたものです。生徒たちは、グループごとにこれまでの体験で学んだことをまとめ、発表しました。

この事業の協力者で、発表会を見学したりんご生産農家の藤枝市郎さんは、「子供が農業に関心を持ち、熱心に学ぶ姿が見られ、生産者としてとても嬉しいです。」と、笑顔で話していました。



発表会の様子

笠間市在宅心身障害児福祉手当

笠間市に居住する20歳未満の心身に重度の障がいのある児童と同居・養育している方に支給します。

- 手 当 額 月額 3,000円(身体障害者手帳1級・2級、療育手帳㊤・A、特別児童扶養手当1級)
月額 1,500円(身体障害者手帳3級、療育手帳B、特別児童扶養手当2級)
- 支給方法 年2回(3月・9月)指定銀行口座に振込みとなります。
- 支給制限 障害児福祉手当を受けている場合、福祉施設等に入所している場合は支給されません。
- 手 続 手帳、特別児童扶養手当証書、印鑑

難病患者見舞金

難病疾患の方の心身の安定のために見舞金を支給します。

- 対 象 者 笠間市に住所があり、茨城県が実施する一般特定疾患治療研究事業に基づく医療給付を受けている方(一部病名を除くため、詳しくは社会福祉課までお問い合わせください。)
- 手 当 額 月額 3,000円
- 支給方法 年2回(3月・9月)指定銀行口座に振込みとなります。
- 手 続 一般特定疾患医療受給者証の写し、印鑑

障害者扶養共済制度

障がい児(者)の将来に対し、保護者の抱く不安の軽減を図ることを目的とし、保護者が毎月掛金を納入して、保護者に万一のことがあった場合に残された障がい児(者)に終身一定額の年金を支給する制度です。

- 対 象 者 1～3級の身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳または療育手帳を所持する児・者の保護者(父母、配偶者、兄弟、姉妹、祖父母、その他の親族等)で県内に住所があり特別の病気や障がいを持たない4月1日現在65歳未満の方(精神疾患、難病を含む)
- 掛 金 保護者の加入時の年齢により9,300円～23,300円まで7段階に分かれています。
- 年 金 1口加入の方 月額20,000円
2口加入の方 月額40,000円
また、障がい児(者)が死亡した場合は、弔慰金が支給されます。
- 手 続 加入等申込書、住民票(世帯全員)、申込者告知書、障がいの種類・程度を証明する書類(身体障害者手帳、療育手帳等)、年金管理者指定届書(障がいのある方が年金を管理することが困難な場合)、印鑑

*手当は、申請により支給されますので、該当される方は、窓口までお問い合わせください。

【問合せおよび申請先】社会福祉課 (内線155)

笠間支所福祉課(内線72131)

岩間支所福祉課(内線73173)

「笠間市民」結婚応援

笠間市民の皆様へ
日頃のご愛顧に感謝をこめて

- 挙式料 無料
- 会場・お席料 無料
- 衣裳何着でも50%OFF
- ご両家にモーニング
&留袖各1着レンタル無料サービス

—その他特典をご用意(詳しくはお問合せ下さい)—

※当館で結婚式を挙げられる方で50名様以上のご利用
※他のプランとの併用はできません。※笠間市に在住の方

夏限定
結婚式

先着10組様限定

※2013年7月22日(月)～9月
8日(日)の期間、挙式・披露宴
される方が対象となります。

列席者70名様以上のご利用
プラン併用で100万円以上お得

6つのスペシャル特典

- ①光の演出イルミゲスト(各卓)
- ②トロピカルデザートブッフェ
- ③打ち上げ花火(午後4時以降挙式・披露宴)
- ④カクテルバー
- ⑤ハワイアンフラダンスショー
- ⑥外国人牧師・オルガニスト／フルート・バイオリン・聖歌隊3名計7名による大迫力の挙式

●●結婚相談所●●

縁結びご相談賜ります。
入会金・年会費無料。
身上書をご持参ください。
個人情報厳守いたします。

結婚相手を見つけよう

結婚式場パークスガーデンプレイス 〒309-1717 茨城県笠間市旭町305 Tel.0296-78-1122

パークスガーデンプレイス 検索

障害関係各種手当について

障がいのある方が地域で自立した生活をしていくため、経済的負担を少しでも軽減できるように次のような手当があります。

特別児童扶養手当

身体または精神に障がいのある20歳未満の児童を家庭で養育している保護者に支給します。

- 対象者 身体障害者手帳（1. 2. 3級）および4級（下肢障害）または療育手帳㉠、A、B程度の方および同程度の精神障がいのある方
- 手当額 1人につき月額
1級（重度） 50,400円（平成25年10月以降は50,050円）
2級（中度） 33,570円（平成25年10月以降は33,330円）
- 支給方法 年3回（4月期・8月期・12月期）指定銀行口座に振込みとなります。
- 支給制限 前年の所得が一定額以上の場合
児童が障がいによる公的年金を受けた場合
- 手続 認定請求書、戸籍謄本、住民票（世帯全員）、診断書、手帳、印鑑

特別障害者手当

身体または精神の障がいにより重度または重複しているなどのため日常生活において常に特別の介護を必要とする20歳以上の方に支給します。

- 対象者 身体障害者手帳1級、療育手帳㉠程度の重度または重複した障害をお持ちの認定基準に該当する方
- 手当額 月額 26,260円（平成25年10月以降は26,080円）
- 支給方法 年4回（2月・5月・8月・11月）指定銀行口座に振込みとなります。
- 支給制限 前年の所得が一定額以上の場合
福祉施設等へ入所している場合
病院等に3か月を越えて入院している場合
- 手続 手帳、診断書、印鑑

障害児福祉手当

身体または精神に重い障がいがあるため、日常生活において常に介護を必要とする20歳未満の方に支給します。

- 対象 身体障害者手帳1級、療育手帳㉠程度の方
- 手当額 月額 14,280円（平成25年10月以降は14,180円）
- 支給方法 年4回（2月・5月・8月・11月）指定銀行口座に振込みとなります。
- 支給制限 保護者の前年の所得が一定額以上の場合
児童が障がいによる公的年金を受けた場合
福祉施設等へ入所している場合
- 手続 手帳、診断書、印鑑

平成24年度笠間市表彰

《受賞者・功績》

磯 澄さん（稲田）

長年にわたり、統計調査員として各種統計調査の円滑な実施・普及発展に貢献されました。

谷田部 昭さん（石井）

長年にわたり、保護司として更生保護活動に従事し地域福祉の増進に貢献されました。

桐原 正隆さん（鴻巣）

全国高校生の化学の実力を競い合う「化学グランプリ2012」大会に参加し、見事最上位の大賞を受賞されました。

入江 優樹さん（箱田）

エレクトーン演奏大会の頂点に位置する全国大会「ヤマハジュニアエレクトーンフェスティバル2012」グラインドファイナル」の小学生高学年部門において、見事金賞を受賞されました。

石井 嘉人さん（笠間）

プロのギタリストを目指す若者の登竜門として知られている「第37

回GLC学生ギターコンクール」の小学生低学年の部で見事第一位に輝きました。

飛田 和華さん（吉岡）

第66回全日本学生音楽コンクール全国大会のバイオリン部門高校の部で見事第2位に輝きました。クールシユヴェール国際音楽アカデミーinかさまに第3回から参加しています。

柴山 三千夫さん（下郷）

長年にわたり、青少年相談員として青少年が立ち入る店舗への訪問活動や立ち入り調査、祭礼時のパトロールなど青少年の健全育成に貢献されました。

熊谷 美喜代さん（中央）

長年にわたり、子どもたちに本の楽しさを伝える続けるなどの活動が評価され、平成24年度子どもの読書活動優秀団体（個人）の部で文部科学大臣賞を受賞されました。

谷中 收さん（八雲）

地域医療推進のため福祉車両を寄贈されました。現在、市立病院において主に在宅訪問診療に使用しています。

齋藤 典生さん（水戸市河和田町）

長年にわたり、笠間市まちづくり教室や茨城大学卒業論文発表会において、本市の市民活動・地域活性化について提言するなどまちづくりの進展に貢献されました。また、笠間ファン倶楽部の発案者です。

土師みずほの会

（代表 笹嶋 和男さん）

農村環境の保全と質の向上に向けた取組みを、農業従事者だけでなく、地域住民が一体となって行うなど、地域環境の充実に貢献されています。

まちづくり六戸塾

（代表 高野 光徳さん）

多年にわたる「道路の美化活動」が特に顕著な団体であると認められ、平成24年度道路ふれあい月間（8月）にあわせて国土交通大臣感謝状を授与されました。

笠間のいなり寿司いな吉会

（会長 沼田 淳二朗さん）

県内では初めて、昨年10月に開催されたB-1グランプリ全国大会に出場し、笠間をPR。また、発足後、毎年いなり寿司に関連した食のイベ

3月22日、平成24年度笠間市表彰が市役所本所で行われました。これは、市政の発展に著しい功績があった方々を表彰するもので、行政、経済、文化、社会などの各分野で多大な貢献をされた10名および4団体が受賞されました。

ントを開催し、食によるまちおこし活動を行っています。

笠間市立友部中学校PTA

（会長 坪松 徹さん）

文部科学省・（社）日本PTA全国協議会共催の平成24年度PTA年次表彰式において、教育環境の改善等の取組みが評価され、「文部科学大臣賞」を受賞されました。



表彰された皆さん

日付	行 事
1 水	第32回笠間の陶炎祭（5月5日まで） 笠間芸術の森公園（笠間焼協同組合 Tel.0296-73-0058） 第42回笠間つつじまつり（5月12日まで） 笠間つつじ公園（商工観光課 内線517） あたご山桜まつり（5月6日まで） 愛宕山大駐車場（笠間観光協会 Tel.0296-72-9222） 窓口延長サービス【市役所本所】17:15～19:30
2 木	窓口延長サービス【笠間支所】17:15～19:30
3 金	憲法記念日
4 土	みどりの日
5 日	こどもの日 日曜窓口サービス【市役所本所】8:30～12:00
6 月	振替休日
7 火	窓口延長サービス【岩間支所】17:15～19:30 いこいの家「はなさか」休館日
8 水	窓口延長サービス【市役所本所】17:15～19:30
9 木	窓口延長サービス【笠間支所】17:15～19:30
10 金	
11 土	
12 日	日曜窓口サービス【市役所本所】8:30～12:00 天狗の郷バザールdeいわま 岩間駅南広場 普通救命講習会 9:00～12:00 市民センターいわま 消本
13 月	いこいの家「はなさか」休館日
14 火	窓口延長サービス【岩間支所】17:15～19:30 いこいの家「はなさか」休館日
15 水	窓口延長サービス【市役所本所】17:15～19:30 行政書士無料相談会 笠間市役所本所1階ロビー 13:00～16:00（秘書課 内線 226） 特設無料人権相談所 友部社会福祉会館 法務 10:00～15:00

日付	行 事
16 木	窓口延長サービス【笠間支所】17:15～19:30 子育てサロン9:30～11:30みなみ公民館
17 金	地域児童相談 9:30～16:00 笠間保健センター （子ども福祉課 内線163）※完全予約制
18 土	
19 日	日曜窓口サービス【市役所本所】8:30～12:00 笠間いきいき市場 笠間市みどりの広場
20 月	いこいの家「はなさか」休館日
21 火	窓口延長サービス【岩間支所】17:15～19:30
22 水	行政相談 市民センターいわま1階ロビー 14:00～16:00（秘書課 内線 226） 窓口延長サービス【市役所本所】17:15～19:30
23 木	窓口延長サービス【笠間支所】17:15～19:30
24 金	
25 土	
26 日	日曜窓口サービス【市役所本所】8:30～12:00
27 月	いこいの家「はなさか」休館日
28 火	窓口延長サービス【岩間支所】17:15～19:30
29 水	窓口延長サービス【市役所本所】17:15～19:30
30 木	窓口延長サービス【笠間支所】17:15～19:30
31 金	

※岩間子育て支援センター『くりのこ』は、毎週月・水・金曜日に開設します（市民センターいわま10:00～16:00）。祝日は休み。
 ※笠間子育て支援センター『みつばち』は、毎週火・木・金曜日に開設します（笠間ショッピングセンターポレポレ内10:00～16:00）。祝日は休み。
 ※友部子育て支援センター『かんがるー』は、毎週月～金曜日に開設します（笠間市児童館9:00～16:00）。
 ※各保健センターで実施する、健診・予防接種などは、保健カレンダーをご覧ください。

+ 5月の休日救急診療当番（9:00～17:00）

日付	曜日	病院名	電話番号
毎週	日	笠間市立病院	0296-77-0034
3	金	神里医院	0296-72-0177
4	土	常陸クリニック	0296-78-5911
6	月	本多内科循環科医院	0299-37-8556

※平日夜間19:00～22:00（祝日を除く）は笠間市立病院で初期救急診療を行っています。
 ※当番医は変更になる場合がありますので、確認の上、診療を受けてください。

☎ テレホンサービス ☎ 0296-77-9711

4月11日～4月20日 ボランティアセンター便りから「サークル紹介」
 4月21日～4月30日 水戸の民話「雉も鳴かずば」
 5月 1日～5月10日 福祉作文「がんばればくひのひいおばあちゃん」

電話番号一覧

ともべ保	ともべ保育所	0296-77-6105
は	いこいの家はなさか	0296-77-5110
笠公	笠間公民館	0296-72-2100
友公	友部公民館	0296-77-7533
岩公	岩間公民館	0299-45-2080
笠保	笠間保健センター	0296-72-7711
友保	友部保健センター	0296-77-9145
岩保	岩間保健センター	0299-45-7888
市セ	市民センターいわま	0299-37-6611 0296-77-1101
法務	水戸地方法務局	029-227-9919
消本	笠間市消防本部	0296-73-0119

国際交流サロン

新年度から、新しい企画「私たちの身近な物の発祥地探し」を始めます。4月は「ワインの発祥地探し」です。さあ、世界のことを知って交流を始めましょう。

モノ／コト	ワイン
発祥地	レバノン。北にコーカサス地方、東にメソポタミア、西にパレスチナの三角形の地帯に位置し、この地域が一般的にワインの生産の発祥といわれる。
いつごろ	紀元前6000年ごろ
誰がはじめたか	レバノン人またはコーカサス地方の人々。世界最初のワイン商人はレバノンの湾岸沿いを拠点としたフェニキア人。



外国人
救命講習会

笠間市国際交流協会総会及び講演会のご案内

笠間市国際交流協会では、平成25年度総会を5月18日(土)笠間稲荷神社・稲光閣にて、午後1時半より開催します。協会が東日本大震災の復興支援で交流を続けている、塩釜市民ボランティア「希望」代表の會澤純一郎さん(<http://www.shiogamashi.com>)をゲストに迎え、「地震・津波からの復興、2年がたって」の演題でお話を伺います。また、皆さんとの交流会を合わせて開催します。どうぞご参加ください。

5月の国際交流情報

平成25年度笠間市国際交流協会総会

5月18日(土) 13:30~15:30

会場：笠間稲荷神社 稲光閣

一部：総会

二部：講演会「地震・津波からの復興、2年がたって」

塩釜市民ボランティア希望

代表 會澤 純一郎

☆5月の日本語教室の開講日

5月11日(土)・18日(土)・25日(土)

(友部公民館 午前10時~)

問合せ：一般社団法人 笠間市国際交流協会 Tel.090-2761-8711 (木村 美枝子)

市長コラム

障がい者の職場を訪問

先日、2つの障害者自立支援施設を訪問しました。現場で黙々と自分のペースで働く方々の姿には、働くことへの意欲を強く感じました。一生懸命に仕事に取り組み姿勢は、我々も見習うべきところがあります。その一方で、毎日の生活を送ることの大変さと難しさを感じました。

また、障がいを持つ方の程度や種類、家庭環境などは複雑化してきており、個人にあった、きめ細かな対応の必要性も感じました。

施設の代表の方に話を伺うと、障害者自立支援について多くの悩みや課題があり、仕事とはいえ職員の方々のご苦労は大変なもので、強い使命感と意思を持っ

ていなければできない仕事なのだと、改めて頭が下がる思いがしました。さらに、施設の代表としての立場ゆえの悩みもあるようで、施設運営のご苦労を肌で感じました。

会話の中で市の福祉行政についても話題になり、大変勉強になりました。また一部、市の政策に対する評価などもいただき、貴重なありがたい意見を伺うことができました。

今回訪問して「誰もが安心して生活できる社会」とはどのような社会であり、理想に近づける地域社会を構築するためには財源、時間、労力、知恵、心が必要であると考えさせられたところがあります。

帰りに利用者が焼かれたパンをいただきました。一生懸命作っていた方々の顔を思い出しながらおいしくいただきました。考えさせられた1日でした。

笠間市長
山口伸樹



老化の意味論

— 宿命であることを意識し、後生にバトンを渡す —

笠間市立病院 石塚恒夫

平均寿命の短かった昔にも長生きする人はいて、120歳とされる人間の限界寿命は変わっていません。しかし衛生環境の改善や医療の進歩で早死にすることは少なくなり、日本人の平均寿命は延びました。昔は老化による臓器不全が起こることはまれでしたが、超高齢社会を迎えた現代ではありふれた現象です。酷使したり炎症が起きていたりした臓器はもちろん、加齢でさまざまな臓器に機能不全が生じます。命に係わる臓器に障害が進めば、個体の死を招きます。

複雑な活動ができるようになった代償に、多細胞生物は老化するのです。遺伝子の乗る染色体の端には、分裂のたびに短縮するテロメアという構造があります。人間のテロメアは約50回の分裂で擦り切れるので、老化は宿命とも考えられます。それゆえに精子や卵子をつくる際に行われる減数分裂は重要であり、受精することで細胞は再生し増殖を再開できるようになるのです。

個体の老化は、臓器の老化・さらに細胞の老化に起因します。細胞の老化とは、細胞増殖の停滞による細胞数の減少です（通常、臓器萎縮を伴う）。細胞は生きていくうちに遺伝子の傷が蓄積するため、これ以上蓄積すると癌化すると判断すると増殖をやめるのです。つまり癌化を防ぐために、個体のことを慮って老化するのです。

英国の生物学者ドーキンスはその著書「利己的な遺伝子」の中で、個体は遺伝子の乗り物と極論しています。それではなぜ、人間は生殖年齢を過ぎても生き続けるのでしょうか。祖父母が長生きして孫の面倒をみることでできた家系が淘汰されずに生き残ったとするのが、「おばあちゃん仮説」です。そうであるならば、たとえ子孫に恵まれなくても長生きして、後生のためにより暮らしやすくなるよう努力する地域・国・世界は、淘汰されずに生き残れるのではないかと考えるのです。

笠間の歴史探訪 11

笠間の時鐘

笠間日動美術館の脇の登り坂は、四月の桜の時期には、美しい桜樹の花のトンネルとなり、この道を登り、鍵の手に曲がると山麓公園の入り口です。

寛永二十年（一六四三）笠間藩主浅野長直は、ここに下屋敷を建設しました。道をはさんで東側に「藩庁」「藩主御殿」西側に「御蔵」「御金蔵」「鐘楼」などがありました。

時鐘のはじまりは、寛文二十年（一六八〇）当時の笠間藩主井上氏の家臣中島清右衛門尉友重が、新町の商人滝野伊兵衛一永に時鐘を設けるように提案して、佐白山正福寺の梵鐘を借り受け、大町にあった極楽寺に鐘つき堂（鐘楼）を建て、鐘をついて城下の人々に時を知らせたのが始まりといわれています。

のちに、茶釜の生産で知られている佐野天明（栃木県佐野市）で新しい鐘を鑄造し、宝永年間（一七〇四～一七一〇）には、六十代の四人が鐘つきの仕事にあたったといわれています。（町方軒別書上）

三代目となる今の時鐘は、明治になり一時中断していましたが、明治二十二年から再開し、その後十四年間は、荒木尚弼が撞き手を務め、二代目は磯常吉が五年間、三代目は川上鶴吉が十四年間、そして大正十年（一九二一）から四代目三村豊美が、昭和三十九年七月まで、実に四十三年に亘り、朝五時から夜七時まで、町の人々に時を告げていたのです。また、この鐘楼からは笠間の街がよく見渡せたので、火災の発見も早く、戦時中

には警報発令にも、鐘を打ちならしました。

笠間の詩人、田崎秀は、昭和三十三年「やわらかく時鐘のひびき溶けてゆく、盆地の空気吾も吸うひとり」と詠んでいます。

また、この年に、テレビ児童劇映画として、文化映画研究所が「鐘つき仙人と猪狩り」を笠間町の協賛を得て作り出した。三村氏の一身一体の働きと、公園内で飼育されていた小猪にまつわる小学生の動物愛をテーマにしたもので、「シナリオ」は手元に残されていますが、映画はどこにあるのか、知りたいものです。三村氏は、昭和三十九年、八二歳で没しました。その後、昭和四十五年、富士山中腹の佐白観音境内に移り、朝の鐘と除夜の鐘として、住職天津忠興氏と家族によって撞かれていました。

昭和四十八年に笠間市は、時鐘を市指定文化財に指定し、住職がなくなったのちの平成十三年に、「時鐘楼」を建て、保存しています。

この「時鐘楼」は、自動で撞くことができる装置が施されているとのことなので（商工観光課所管）「時の記念日」などに、市民に広報した後、なつかしいこの鐘の音色を聞かせてほしいものです。

（市史研究員 能島 清光）



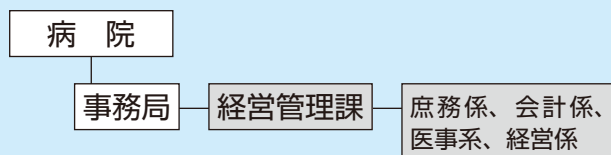
山麓公園 鐘楼

平成25年
4月1日から

市役所の組織が変わりました!

平成25年4月1日から、市役所の組織を一部変更しました。

市立病院の分離独立



保健衛生部に属している市立病院について、市立病院を同部から分離独立させるとともに、事務局に新たに経営管理課を設置します。

なお、診療科目など、市立病院の業務内容はこれまでどおりです。

支所福祉課のグループ統合



二つのグループにより担当を分けて窓口対応を行っている各種福祉施策の相談・申請受付などの業務について、両グループの統合を行い、福祉グループとします。

なお、各支所福祉課の業務内容はこれまでどおりです。

4月の納税等

納期限：4月30日(火)

固定資産税(1期分)
国民健康保険税(随時分)
後期高齢者医療保険料(随時分)
介護保険料(1期分)



※お納め忘れはありませんか、もう一度ご確認ください。
納期限を過ぎると延滞金が加算されます。
早めの納税をお願いします。

エコフロンティアかさま監視委員会活動報告(2月21日)

【施設の維持管理(一般廃棄物・産業廃棄物)】

環境保全事業団より、施設の維持管理に係る資料の提出を求め、その資料に基づき維持管理状況の報告を受けた。

施設の維持管理について、「施設の維持管理に関する計画」において一般廃棄物で26項目、産業廃棄物で28項目を定めており、一般廃棄物・産業廃棄物とも施設の維持管理計画に従い適正に実施されている。

【現地監視】

熔融処理施設内／展開ヤードでの処理状況及び中央制御室での管理状況について監視した。

【次回の監視活動】

施設モニタリング・排ガスの維持管理・浸出水の放流について実施。

注意 振り込め詐欺警報発令中!!



職員を名乗る者

医療費の過払い金の戻りがあります。支払期限が今日までなので0120-993-468に電話してください。

はあ〜。(いつ受診したのかしら?)

キャッシュカードを持ってATMに行ってください。



近ごろ、つくば市、筑西市、牛久市内において、次のような電話がかかってきています。ご注意ください。

1つでも該当すれば、詐欺の可能性あります!

✓チェックリスト

- ☐ 市役所職員や年金機構と名乗る者が「医療費の払い戻しがあります」と言っている。
- ☐ 手続きのため「フリーダイヤルへ連絡してください」と言っている。
- ☐ 教えられたフリーダイヤルの番号は「0120-993-468」である。
- ☐ 市役所職員と名乗る者が銀行口座をもっているか聞いてきた。
- ☐ 市役所職員と名乗る者がキャッシュカード番号や携帯電話番号を聞いてきた。
- ☐ スーパーなどのATM機へ行くよう指示された。

千成のカラオケ宴会・歓送迎会・花見会

大好評♪最新型LIVE DAMカラオケ♪1曲100円

出会いと別れの季節にふさわしいあの歌、この歌全部あります。歌えます! 本人映像・生バンド演奏。最新の音響設備であなたものど自慢してみませんか?

送別会・同窓会・カラオケ同好会・班の引き継ぎ・反省会
習い事サークルのお食事会・ママ友会・各種イベント

ご予約・お問合せは… ☎0296-77-2800 月曜休

寿司割烹 千成 笠間市大田町1088-3
JR友部駅北口左折900m



..... facebookに参加しています 「千成」で検索

案内

笠間市地域包括支援センターの電話番号が変わります

事業所の一本化に伴い、平成25年4月1日より、笠間支所内の地域包括支援センターが、本庁舎に移転します。同時に笠間支所の包括支援センターの直通番号も廃止しますので、今後は市役所の代表番号、もしくは直通番号へおかけください。

電話番号▶

0296-77-1101 (笠間市役所代表)
0296-78-5871 (直通)
0299-45-2230 (直通)

☎ 笠間市地域包括支援センター

休日納税相談窓口のお知らせ



笠間市では、収納推進強化の取組みとして、納税についての相談ができる休日窓口を開設しています。病気や失業・事業の経営不振など、止むを得ない理由で納期限内に税金を納めることが困難な方には、生活状況等を伺い、納付計画のアドバイスをしています。

期日▶ 4月28日(日)、5月26日(日)、6月30日(日)、7月28日(日)、8月25日(日)、9月29日(日)の6日間。

時間▶ 午前8時30分～正午まで。

会場▶ 笠間市役所本所 税務課

相談および納付できる税目▶ 市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税。

お持ちいただくもの▶ 収入・支出の分かる書類、認印

※課税内容についてのご相談は、事前に各担当課までご相談ください。

☎ 税務課納税等特別対策室 (内線118、119)

～50代からのPSA検診～ お父さんの明日を守りたい

「水戸地方前立腺がん市民セミナー」を開催します。参加費無料。事前申込不要です。

日時▶ 5月12日(日)

午後1時30分～3時

会場▶ エクセルホール(水戸駅ビルexcel本館6階)

講演1: 前立腺がんの検診と診断について

講演2: 前立腺がんの治療法について

講演3: 前立腺がんの予防について

前立腺がんについての話が聞ける貴重な機会です。事前にメールまたはFAXにて質問を受付けています。

主催: アストラゼネカ(株)

後援: 茨城県、笠間市等

☎ アストラゼネカ(株)池上

メールアドレス:

mitochihoushiminn@yahoo.co.jp

FAX: 029-228-9855

募集

第13回全国こども陶芸展inかさま作品募集

笠間市(茨城新聞社共催)では、第13回全国こども陶芸展inかさまへの出展作品を募集しています。

皆さんからのたくさんの応募をお待ちしております。

募集部門▶

A部門: 小学1年生～3年生

B部門: 小学4年生～6年生

C部門: 中学生

応募点数▶ 一人1作品

(共同制作は不可)

作品規定▶ 土を素材にした焼き物(素焼・楽焼・本焼)で他の素材との組み合わせは不可。制作後1年以内の未発表作品。テーマは自由。ただし、盗作や贋作(がんさく)、キャラクターなど類似作品は不可。

大きさ40センチ×30センチ×30センチ以内。重さ20キログラム以内。組作品は10点まで。

出品料▶ 無料(送料は応募者負担)

申は申込み先、問は問合せ先です。

応募方法▶ ①所定の「出品申込書」を申込期間内に、郵送して下さい。

申込期間▶ 5月6日(月)～6月14日(金) ※当日消印有効

申込先▶ 〒310-8686 茨城県水戸市北見町2-15 茨城新聞社営業局事業部内 または、「全国こども陶芸展inかさま事務局」

※申込用紙は生涯学習課および市内各公民館・図書館にあります。また、笠間市のホームページからもダウンロードできます。

<http://www.city.kasama.lg.jp/>

②作品を日本通運水戸支店へ送ってください。

作品送付期間▶ 6月17日(月)～6月24日(月) ※必着

送り先▶ 〒310-0843 茨城県水戸市元石川町権現台276-16

日本通運水戸支店気付

全国こども陶芸展inかさま係

☆☆展覧会のお知らせ☆☆

会期▶ 8月1日(木)～9月1日(日)

※月曜日休館

会場▶ 茨城県陶芸美術館・県民ギャラリー(茨城県笠間市笠間2345(笠間芸術の森公園内))

展示作品▶ 特別賞、優秀賞、選奨の入賞作品150点と中学3年生の作品

☎ 生涯学習課 (内線382・383)

新・副市長が決まりました



くすみ しのぶ
久須美 忍
(48歳)

ひたちなか市在住

経歴

昭和63年茨城県庁に入庁し、長年にわたり県発展のために尽力。4月1日付けで、笠間市副市長に就任。

郡司そろばん教室 生徒募集

ソロバンで集中力アップ! 子供達の可能性をひろげ、さまざまな能力向上に役立てましょう。

けいこ日/月・水・金

PM5:00から

入学随時受付



笠間市南小泉1122 ☎77-6295

畳工房ニタイラ



見積り無料

すべて国産品!!

- ・畳表替え……………3,900円～
- ・襖張替え……………2,800円～
- ・障子張替え(大) 1,780円～
- ・アミ戸張替え(大) 2,100円～

暖かくなってきましたね。
新年度、畳を張り替えて
気持ちを明るくしてみても!!

畳張り替え 10%OFF

笠間市小原1216 TEL.0296-77-7845

平成25年4月1日笠間市人事

(部課長級・新規採用職員・退職者)

市長公室

市長公室長 深澤 悌二
秘書課長 小田野 恭子
企画政策課長 橋本 正男
行政経営課長 友水 邦彦

総務部

総務部長 阿久津 英治
総務課長 櫻井 史晃
監査委員事務局局長兼
公平委員会事務局局長 西連寺 洋人

笠間支所所長兼
笠間支所地域課長 飯村 茂

笠間支所所長兼
笠間支所地域課長 飯村 茂

財政課長 海老沢 耕市
税務課長 塩畑 正志
岡野 正則

市民生活部

市民生活部長 小坂 浩
市民活動課長 内桶 克之
市民課長 中庭 要一
市民課副参事 (笠間地方広域事務組合)
増淵 要

環境保全課長 笹ノ間 宏
環境保全課副参事 (笠間水戸環境組合)
児玉 昭一

環境保全課副参事

(茨城県環境保全事業団)

笠間支所市民窓口課長 吉田 貴郎
木村 秀夫

笠間支所市民窓口課長 小嶋 好文

福祉部

福祉部長兼福祉事務所所長 小松崎 栄一
社会福祉課長 藤枝 泰文
子ども福祉課長 中村 一男

高齢福祉課長 中沢 英夫
笠間支所福祉課長 森 幸信

笠間支所福祉課長 佐久間 智通

保健衛生部

保健衛生部長 安見 和行
保険年金課長 青柳 京子
健康増進課長 山田 千宏

笠間市立病院

市立病院院長 石塚 恒夫
市立病院副院長 武井 泰彦

市立病院事務局長 打越 勝利

産業経済部

産業経済部長 神保 一徳

農政課長 田中 仁士

農政課副参事兼 農政企画室長 小河源 英夫

農政課副参事 水田 農業対策担当 磯 祐一

農政課副参事 農村整備課長 野口 文男

農政課副参事 農工観光課長 清水 博

農政課副参事 農工観光課副参事 小沢 敦

農政課副参事 都市建設部長 竹川 洋一

農政課副参事 建設課長 市村 勝巳

農政課副参事 管理課長 鯉淵 賢治

農政課副参事 都市計画課長 青木 理重

農政課副参事 まちづくり推進課長 中村 公彦

農政課副参事 上下水道部長 藤田 幸孝

農政課副参事 水道課長 岡野 晃久

農政課副参事 下水道課長 友部 信夫

農政課副参事 会計課 高安 行男

農政課副参事 教育委員会 塙 栄

農政課副参事 教育次長 園部 孝男

農政課副参事 学務課長 大月 弘之

農政課副参事 学務課副参事兼 教育企画室長 木村 友明

農政課副参事 生涯学習課長 河原井 規夫

農政課副参事 生涯学習課長 河原井 規夫

農政課副参事 生涯学習課長 河原井 規夫

農政課副参事 生涯学習課長 河原井 規夫

農政課副参事 生涯学習課長 河原井 規夫

農政課副参事 生涯学習課長 河原井 規夫

農政課副参事 生涯学習課長 河原井 規夫

農政課副参事 生涯学習課長 河原井 規夫

農政課副参事 生涯学習課長 河原井 規夫

農政課副参事 生涯学習課長 河原井 規夫

農政課副参事 生涯学習課長 河原井 規夫

生涯学習課副参事兼 笠間公民館長 鈴木 倫孝

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 枝川 良雄

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 丸地 真人

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 松田 輝雄

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 丸地 真人

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 松田 輝雄

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 丸地 真人

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 松田 輝雄

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 丸地 真人

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 松田 輝雄

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 丸地 真人

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 松田 輝雄

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 丸地 真人

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 松田 輝雄

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 丸地 真人

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 松田 輝雄

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 丸地 真人

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 松田 輝雄

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 丸地 真人

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 松田 輝雄

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 丸地 真人

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 松田 輝雄

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 丸地 真人

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 松田 輝雄

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 丸地 真人

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 松田 輝雄

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 丸地 真人

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 松田 輝雄

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 丸地 真人

生涯学習課副参事兼 生涯学習課副参事兼 笠間図書館長 松田 輝雄

川村 友佑(社会福祉課)

神谷 知未(高齢福祉課)

山田 晃久(保険年金課)

塚田 舞(健康増進課)

星 達(農政課)

橋本 真理子(商工観光課)

中口 敬太(建設課)

工藤 さやか(生涯学習課)

町田 直人(スポーツ振興課)

本多 可歩(笠間幼稚園)

鈴木 こずえ(市立病院)

小川 恵理子(市立病院)

永島 陽平(消防本部総務課)

石川 京典(消防本部総務課)

中丸みなみ(消防本部総務課)

菅井 信 小松崎 恵一

仲田 幹雄 秋山 久男

郡司 正一 山田 方子

鶴田 開 小池 昌巳

中野 裕二 園部 章

市川 芳弘 富田 孝紀

川辺 一光 内桶 道雄

根本 寿子 青木 喜代子

太田 正枝 吉野 幸江

豊田 俊広 君島 ちい子

飯田 昇 高久 里美

仲田 仁一 河原井 里子

久野 智津子 坪山 栄一

河崎 順子 野口 恵子

3月31日付退職者

新規採用職員(配属先)

金生 典子(秘書課)
館 さとみ(税務課)
深谷 雄太(税務課)
木下 知香(市民活動課)

★子ども読書の日・読書週間 イベント情報

笠間市立図書館では、「子ども読書の日」(4月23日)や「こどもの読書週間」(4月23日～5月12日)に合わせて、各館でイベントを行います。

みなさんの参加をお待ちしています！

友部図書館

スペシャルおはなし会 4月21日(日) 午前10時～

岩間図書館

記念おはなし会 4月27日(土) 午前11時～

スペシャルおはなし会 5月12日(日) 午後2時～

笠間図書館

スペシャルおはなし会 5月12日(日) 午後2時～

★『としょかん1年生』のご案内

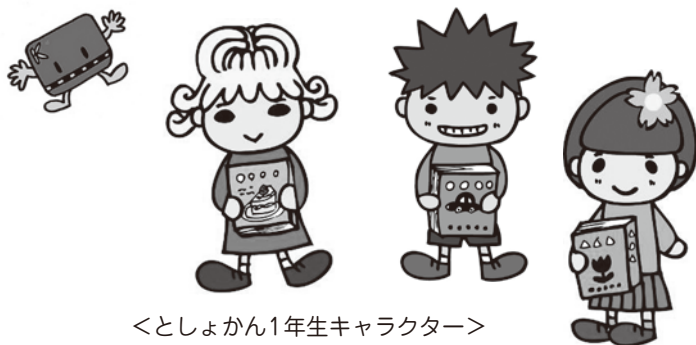
新小学1年生の保護者の皆さん、お子さんのご入学おめでとうございます。入学式で配布された図書館からの「しょうたいじょう(招待状)」はご覧いただけましたか？

「としょかん1年生」とは、新小学1年生のお子さんに、自分の図書館カードを作ってもらい、「借りたい本などを自分で借りる」ということを通して、本への興味を持ち、世界を広げてほしい、という願いを込めて行っています。

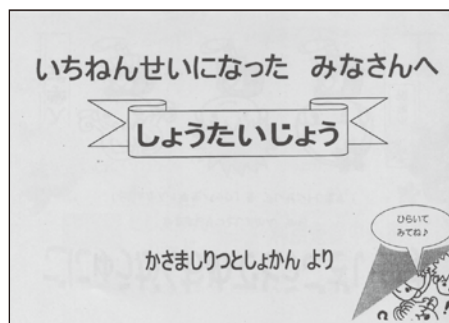
「しょうたいじょう」をお持ちいただいた方に「としょかん1年生パック」をお渡ししています。まだ受け取っていない方はお子さんと一緒に近隣の図書館までお越しください。

また、各図書館では、「としょかん1年生コーナー」を作り、おすすめの本をたくさん展示しています。ぜひ、ご家族皆様で来館ください。

ごらいかんおまちしてま～す



くとしょかん1年生キャラクター
左上からカーどん・きくひめ・くりぼう・さくら



くしょうたいじょう>

5月

各館の
行事予定

友部図書館

◆おはなし会(0歳～4歳向け 午前11時～)

5月 2日(木)『しーっ』ほか

5月16日(木)『どれどれパン』ほか

◆おはなし会(4歳～小学生向け 午後2時～)

5月 5日(日) 来てのおたのしみ！〈すみれのWA〉

5月12日(日) 来てのおたのしみ！〈まゆみ朗読会〉

5月19日(日)『はなさかじいさん』ほか

◆名作映画会(午後2時～)

5月26日(日)『ショウタイム』(95分)

◆ギャラリー

◇4月29日(月)～5月12日(日)

「水彩絵画」益子義一 個展

◇5月14日(火)～5月26日(日)

「写真」友部写真会

◇5月28日(火)～6月9日(日)

「水彩画」絵画クラブふたば会

※くは実施するボランティア名です

※内容は変更になる場合があります



笠間図書館

◆おはなし会(0歳～3歳向け 午前11時～11時20分)

5月 3日(金)『おめくんぱちぱちー』ほか

5月17日(金)『くるまだいすき』ほか

◆おはなし会(午後2時～2時30分)

5月 5日(日)『かえうたかえうたこいのぼり』ほか

5月12日(日) スペシャルおはなし会

5月19日(日)『100かいだてのいえ』ほか〈語り部の会〉

5月26日(日)『せんたくかあちゃん』ほか〈はあとtoはあと〉

◆ビデオ上映会(午後2時～)

5月18日(土)『A.I. (日本語吹替版)』(143分)

◆ギャラリー

4月16日(火)～5月12日(日)

「身近な生き物展 両生類・爬虫類」吉武和治朗



岩間図書館

◆おはなし会(0歳～3歳向け 午前11時30分～正午)

5月10日(金)『こりゃ まてまて』ほか

*場所：岩間子育て支援センターくりのこ

◆おはなし会(4歳～小学生向け)

◇日曜おはなし会(午後2時～2時30分)

5月12日(日) スペシャルおはなし会

『3じのおちゃんにきてください』ほか

◇おはなしのとびら(午後2時～2時30分)

5月11日(土)『ねこのぼり』ほか〈めだかクラブ〉

◇おはなし会(午前11時～11時30分)

5月25日(土) 来てのおたのしみ！〈めだかクラブ〉

シリーズ 80 ふるさと 笠間に生きる人たち

かさま 市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体などを紹介します。掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡ください。



会員のみなさん



監督(野原義明さん)より

中学生との親善試合で挨拶の時、帽子をとると、生徒たちはびっくり顔になります。半世紀以上の年齢差は否めず、体力差は明白。彼らは元気にダイヤモンドを駆け回ります。

しかし、基本に忠実な私たちのプレーを中学生チームの監督である先生は「お手本だ」と子どもたちに言い聞かせている様子を目にします。

躍動感あふれる中学生と、対等の立場で闘うときの幸福感はまさに格別です。歳に見合った運動!のあとの汗は、心身ともに爽快で、自ずと健康になれる気がします。

メンバーのほとんどは、各種の地域活動や青少年育成などでそれぞれ中心的な役割りを担っており、元気な地域づくりにもリーダーシップを発揮しています。

とし 年齢を忘れてしまった 元気な野球小僧集団

私たちは、笠間市内で唯一、60歳以上の野球チームです。旗揚げから、すでに10年の歳月が経過しました。ちなみにローレンズの名称は「老練^{ろうれん}」をもじったものです。

主な活動としては、春秋2回の県大会や県西地区6チームによるリーグ戦に参加するほか、笠間市で開催されるお父さん野球大会にも出場し、ただ今連続優勝中です。また、ねんりんピック静岡2006の交流試合にも県代表で出場しました。

昨シーズンの戦績は15勝9敗2引分でした。笠間地区の高田グラウンドを中心に週3日(水・土・日の午前9時から11時まで)練習しています。メンバーは現在、76歳を筆頭に総勢31人です。59歳から入会できますので、医療費いらずが集まる元気な健康球団にあなたも入会してみませんか。

いざプレイボール!!

【連絡先】

ひさ まさひろ
松佐真弘 Tel 72-5261

還暦野球クラブ 笠間ローレンズ

代表者 / ^{えびさわ}海老澤 ^{じゅん}惇
(下市毛)

設立 / 平成14年12月
会 員 / 31人



入念なグラウンド整備



グラウンド周辺の竹林伐採奉仕作業



トスバッティングゲージは
仲間の手作り



ねんりんピックでのプレイ

笠間学校給食センターが 完成しました

この新学期から市内全小中学校に笠間産の米で炊いたご飯、笠間地区の
小中学校におかずを提供します。

笠間市では、老朽化が進み、国が定める学校給食衛生管理基準を満たすことも難しい状況になってきた笠間学校給食センターの改築を進めてきました。このたび完成し、給食の提供を開始しました。

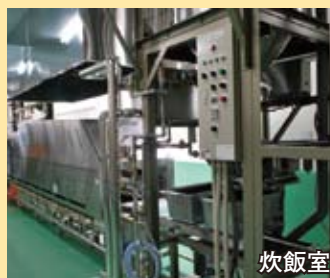
「健康都市かさま」として、子どもたちの豊かな心と健やかな体を育成するため、今後も地域資源を活用した食育や地産地消の推進に取り組んでいきます。

なお、4月から笠間・岩間学校給食センター調理業務の民間委託を実施しています。

新しくなった食器



「笠間のいな吉」を使ったオリジナルデザイン



【施設概要】

住 所：笠間市金井180番地
構 造：鉄骨造・一部2階建て
建築面積：約1,387㎡
延床面積：約1,546㎡

調理能力：副食2,400食／日
炊飯6,800食／日

総事業費：10億5,126万2千円

【施設の特徴】

- ①HACCP(ハサップ・危険度分析に基づいた重点衛生管理方式)の概念を取り入れ、「学校給食衛生管理基準」「大量調理施設衛生管理マニュアル」に基づいた施設です。
- ②無駄を排除した必要最小限の施設に、最新の設備機器を導入し、省スペース化と業務効率の向上を実現しました。
- ③炊飯設備はふっくら炊きあがるガス炊飯システムを採用し、笠間産の米で炊いたご飯を市内の全小中学校に提供していきます。さらにこれまでの委託炊飯では難しかった赤飯や炊き込みご飯などの変わりご飯も提供できるようになりました。
- ④回収後の食器を食器カゴごと洗浄できる洗浄機を採用することにより、作業工程が大幅に短縮し、調理員の負担を軽減しました。さらに、仕上げすすぎ湯の再利用による節水、省エネ化も図っています。

【問合せ】教育企画室（内線373）

かさま食彩



栄養成分 (1人分) エネルギー 166kcal、たんぱく質 9.9g、脂質 9.0g、塩分 1.7g

ヘルスリーダーさんのおすすめ献立

主菜：
今月のレシピ



副菜：
菜の花の和え物



主食：
たけのこ
ご飯



汁：
とろろ昆布の
澄し汁



季節の食材を取り入れ、主食・主菜・副菜を組み合わせることで栄養バランスを整えましょう。

毎月19日は「食育の日」

家族と一緒に食卓を囲み、このレシピを試してみませんか？

しめ鯖とかまぼこの卵の花あえ

材料 (4人分)

おから……………80g
A 酢……………大さじ2
塩……………小さじ1/3
砂糖……………大さじ1
人参(千切り) ……40g
きゅうり(1~2mmの小口切り) ……1本
塩……………少々
かまぼこ(千切り) ……90g
しめ鯖(細切り) ……1枚
ねぎ(白い部分を白髪ねぎにする) ……1/2本

作り方

- ①鍋におからを入れAを加え、中火で混ぜながらパラパラになるまで炒り、冷ます。
- ②人参はさっと茹で、きゅうりは塩もみをする。
- ③①に②の人参、きゅうりとかまぼこ、しめ鯖を加えて和える。
- ④器に盛り、白髪ねぎを散らす。

笠間焼うつわ プレゼント

4月号締め切り：4月30日(必着)

サイズ：約16cm×16cm
(高さ約4.5cm)



撮影に使用した笠間焼の器を抽選で1名様に差し上げます。このコーナーや広報紙への感想等を添えて、住所・氏名・電話番号を明記の上、秘書課広報広聴グループまで、はがき(持参可)でお申し込みください。
※当選者には、市役所本所秘書課まで器を受け取りに来ていただきます。

かさま ぽけっと

子育て支援のページ

49



児童館でパパと楽しく

新米パパの イクメン日記



私の仕事は、朝8時30分から次の日の朝8時30分までの隔日勤務で、24時間家にいない時があります。だからより子供に接する時間を大切にしています。

普段は子供にご飯を食べさせたり、お風呂に一緒に入ったり、どこかに出かける時には着替えさせたりしています。スキンシップを取りながら、日に日に成長していくわが子を見るのを楽しみに育児をしています。また、特に妻と子供と3人で月に1回以上は出かけるようにしています。子供の成長は早いものです。この時期にさまざまな物に触れさせて色々な感情を持ってもらい、将来の役にたてば良いと思っています。

育児は当たりまえだと思っています。私も親に育ててもらい、今度は私がやる番です。立派な大人になるまで育て、支えていくことが私の第2の仕事なのです。 M. K

笠間キッズ館アドレス

<http://www.kasamacity-kidskan.com/> 問合せ：笠間キッズ館 Tel.0296-77-8340

かさまぽけっとアドレス

<http://www.city.kasama.lg.jp/lifeevent.php?code=1> 問合せ：子ども福祉課(内線162)

人口と世帯数(常住人口3.1現在)

▶ 人 口 78,069人(-9人) 男 38,221人(+3人) 女 39,848人(-12人)

▶ 世帯数 28,326世帯(+27世帯) ▶ 2月の出生数 42人



○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問合せは秘書課(内線225)まで。

○表紙の題字「かさま」は書家：関紫芳さんよりご協力いただいたものです。

○市ホームページモバイル版では、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。

<http://www.city.kasama.lg.jp/mobile.php>



再生紙を使用しています